

● マイ・タイムラインとは？

「マイ・タイムライン」は、大雨や台風の接近によって川の水位が上昇したり、土砂災害の危険性が高まった時に、自分自身がとる防災行動を時系列的に整理し、とりまとめる行動計画表です。風水害発生時に、自分自身の行動のチェックリスト、また判断のサポートツールとして役立ちます。自分の家族構成や生活環境にあった避難に必要な情報・判断・行動を把握してマイ・タイムラインを作成し、「自分の逃げ方」を手に入れましょう。

● マイ・タイムラインを作成する前に

- ① 「防災ガイドマップ（地図面）」で自宅の安全性をまず確認しましょう。
- ② 自宅がある場所に色が塗られている場合は、「防災診断」で避難行動を確認しましょう。

鹿児島市防災ガイドマップ（防災診断含む）



「鹿児島市防災ガイドマップ」では、新たに指定された土砂災害（特別）警戒区域や想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、避難情報のポイントなどを掲載しています。「防災診断」を活用し、自分や大切な人の「いのち」を守るための3つのチェックを行い、災害に備えましょう。

防災ガイドマップの見方を分かりやすく解説した動画を市ホームページに公開しています。



鹿児島市 防災ガイドマップ 検索

● マイ・タイムライン使用時の心得

風水害は自然現象であり、マイ・タイムラインがあれば常に安全ということではなく、マイ・タイムラインで想定したとおりに進行するとは限りません。マイ・タイムラインを作成すると、自分と家族がとるべき防災行動の「いつ」が明確になりますが、注意点もあります。

マイ・タイムラインを使用する際には、次の心得を踏まえて行動してください。



- 心得1** あくまで行動の目安として認識する。
- 心得2** 気象警報や避難情報等をこまめに収集・確認する。
- 心得3** 収集・確認した情報をもとに、マイ・タイムラインを参考にして、臨機応変に防災行動の実行を判断する。

風水害はマイ・タイムラインで想定したとおりに進行するとは限りません！

洪水・土砂災害によって異なります

台風の進み方
雨の降り方
川の水位の上がり方
氾濫した際の浸水深
氾濫した際の浸水継続時間
地盤の緩み 等

洪水・土砂災害に応じて臨機応変に発表・発令されます

気象警報の発表
避難情報の発令



洪水・土砂災害に応じて臨機応変に対応しましょう

みなさんの備え



令和3年6月発行

～作って備える～



マイ・タイムライン



「マイ・タイムライン」は、大雨や台風が接近した時に、余裕をもって、安全に避難するために自分自身がとる行動をあらかじめ整理するものです。自分に適した避難方法等を事前にチェックし、災害に備えましょう。

マイ・タイムラインが **ある** とき

マイ・タイムラインが **ない** とき

3日前

台風情報です！
マイ・タイムラインでは持ち物を確認することにしていたわね
葉がないから今のうちに病院に行かないと！
台風が発生したんだって！

台風情報です！
へえ～上陸するのかなあ？
台風が発生したんだって！

半日前

マイ・タイムラインには情報を集めるってかいてるよ！
雨が強く なってきたね
川の水位を チェックするね

わあ。すごいねー！
なんか雨も風も強くなってきたかな？

避難指示が発令されました。

準備ができたから避難しよう！
避難指示!? どうしよう!
足元に気をつけて！

どこに逃げればいいんだっけ？
スマホの充電が切れそう…

災害発生

安全に避難できたね
よかった！

助けてえ！

お問い合わせ 鹿児島市 危機管理局 危機管理課 ☎099-216-1513

家 マイ・タイムライン (風水害対応)

鹿児島市

地域 避難する場所

(作成日 年 月 日)

備えまでのおおよその時間	雨や川、山の状況	警戒レベル 気象情報(気象庁) 避難情報(市)	わたしの計画 【 <input type="checkbox"/> には、わたしの計画(例)を参考に、いつ、どんな備えをしたら良いか考えて書きましょう。】	わたしの計画(例)
3日前 気象状況悪化のおそれ	大雨や台風等の予報 台風情報です	1 早期注意情報	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 【災害への心構えを高める】 ・最新の防災気象情報等に注意するなど、災害への心構えを高める。	・非常持出品を確認する。 ・1週間分の薬を病院に受け取りに行く。 ・防災ガイドマップ(ハザードマップ)等で避難場所、避難手段を確認する。 ・台風時に家の周りに風で飛ばされそうなものはないかあらかじめ確認する。
2日前 気象状況悪化	雨や風がだんだん強くなり、川の水が増え、雨水が地面にしみ込んでいく。	2 大雨注意報 洪水注意報 等	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 【自らの避難行動を確認】 ・防災ガイドマップ等により自宅・施設等の災害リスク、避難場所や避難経路、避難のタイミング等を再確認するとともに、避難情報の把握手段を再確認・注意するなど、避難に備え自らの避難行動を確認する。	・テレビやインターネット等で気象情報等を入手する。 ・気象状況が悪化する場合は、テレビのdボタンで川の水位や気象情報等を調べ始める。 ・気象庁のホームページで「キキクル」を調べ始める。
1日前 半日前	激しい雨で川の水がどんどん増えて、河川敷にも水が流れる。 雨水が地面に溜まっていく。	3 大雨警報 洪水警報 等	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 【危険な場所から高齢者等は避難】 ・高齢者等は危険な場所から避難する。 ・高齢者等以外の人も必要に応じ、出勤等の外出を控えるなど普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難する。	・テレビのdボタンで川の水位や気象情報等を確認する。 ・気象庁のホームページで「キキクル」を確認する。 ・高齢者等は安全な場所へ避難する(指定緊急避難場所か、親戚・知人宅等に避難するかは、事前に決めておく)。 ・隣の一人暮らしのおばあちゃんに声をかけて一緒に避難する。
災害のおそれあり	川の水がいっぱいであふれそう。 小石がばらばらと落ちる、斜面から水が噴き出す、山鳴りがするなどの前兆現象が発生する場合がある。	4 土砂災害警戒情報 等	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 【危険な場所から全員避難】 ・危険な場所から全員避難する。	・安全な場所へ避難する。 ・自宅が安全な人は、自宅にとどまる(外出しない)。 ・避難が完了した場合は、家族に連絡する。
災害のおそれ高い	氾濫が発生 住家に近接した斜面が崩壊し、土砂が道路をふさぐ。	5 大雨特別警報 等	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 【命の危険 直ちに安全確保!】 ・命の危険が迫っているため、直ちに身の安全を確保する。	・直ちに、高く堅牢な建物などで身の安全確保を図る。 ・自分の状況を家族や親戚等に連絡する。
0時間 災害発生又は切迫				・警戒レベル5は、すでに安全な避難ができず命が危険な状況です。警戒レベル5緊急安全確保の発令を待ってはけません!

ポイント

★避難場所に1~2泊できるくらいの水、食料、生活用品を準備しましょう。

★気象情報等は気象庁のホームページに詳しく載っているので確認しましょう。

★停電に備えて充電しましょう。

★気象状況が更に悪化するようであれば、家族で連絡を取り合しましょう。

★避難する場所が遠い場合は、早めに避難しましょう。

★警戒レベル5は、すでに安全な避難ができず命が危険な状況です。警戒レベル5緊急安全確保の発令を待ってはけません!

雨風が強くなる前に準備をすませる時期

気象情報等を把握しつつ避難行動を開始する時期

身の安全を確保する時期

ここまで避難を完了